

この調べかたガイドは、区ごとに2つのことがらを選び、それについて調べるのに役立つ図書館の本や、ホームページで見られる情報を、まとめたものです。

ID ……大阪市立図書館の「書誌ID」(問い合わせや予約をする時に便利です。)
* ……住吉図書館にあるもの (*の無いものも、予約して取り寄せることができます。)



…小学生から読めるもの

WEB ……大阪市立図書館のホームページにのっている情報です。

しょうかいした本やホームページなどは、一例です。

図書館ホームページ「おおさか資料室」や各館のページにも、「よくある質問」や区に関する資料のリストがあります。見てみてください。

もっとくわしく知りたいときは、図書館のカウンターへ相談してください。図書館司書がお手伝いします。

お お さ か し り つ す み よ し と し ょ か ん 大阪市立 住吉 図書館

〒558-0041 大阪市住吉区南住吉3-15-57 電話 06-6606-4946

みみ ふじゅう かた でんわ つか かた
耳の不自由な方など、電話の使えない方は⇒ ファックス 06-6606-6987



なんかいこうやせん さわのちょう ひがし
南海高野線「沢ノ町」をおりて、東へ400メートル

じょういあーはんわせん あびこちょう にし
JR 阪和線「我孫子町」をおりて、西へ800メートル

お お さ か し り つ と し ょ か ん
大阪市立図書館ホームページ <http://www.oml.city.osaka.lg.jp/>

す み よ し く し ら 住吉区の調べかた



こども版調べかたガイド：各区版

すみちゃん

すみよしく
住吉区をしらべてみよう!

すみよしく
住吉区のなりたち

やまとがわ
大和川のつけかえ



オムリンです。よろしくね。

お お さ か し り つ す み よ し と し ょ か ん
大阪市立住吉図書館

すみよし 住吉区のなりたち

いま すみよし 古代から「すみのえ」や「すみよし」と

よばれ、今の住之江区・東住吉区・平野区・堺市の一部とあわせ

て「摂津国住吉郡」でした。1878 (明治11) 年、大阪府住吉郡に

かわり、1896年 (明治29) 年、東成郡の一部となり、1925 (大正14)

年、大阪市住吉区になりました。今よりも広かった住吉区から、

1943 (昭和18) 年に阿倍野区・東住吉区が分かれました。さらに

1974 (昭和49) 年に住之江区が分かれて、今の住吉区の形にな

りました。



「大阪」住吉神社 (大阪名所絵葉書[1]) より

WEB「デジタルアーカイブ」→「簡易検索」→「住吉大社」で検索

『わたしたちの住吉区』 住吉支部社会科学研究部編 住吉支部社会科学研究部 1979

*ID 0090008039 📄

『住吉区誌 -分区十周年記念-』 住吉区役所編集 吉区分区十周年記念事業委員会

1953 *ID <0000244945> 📄

『住吉区史』 大阪都市協会編集 住吉区制七十周年記念事業実行委員会1996

*ID <0000624165> 📄

『日本歴史地名大系 28-[1] 大阪府の地名1』 平凡社1986 *ID <0000156512> 📄

やまとがわ 大和川のつけかえ

むかし やまとがわ いま かしわらし せいほく ほうがく かわ
昔の大和川は、今の柏原市から西北の方角に、いくつもの川に

わ なが おおさかじょう きた よどがわ そそ
分かれて流れ、大阪城の北で淀川に注いでいました。まわりの

とち かわぞこ たか おおあめ なんと かわ みず
土地よりも川底が高かったため、大雨のときは何度も川の水があ

ふれました。江戸時代、今米村 (今の東大阪市) の庄屋・

なかじんべえ すいろ か ぼくふ もと つづ
中甚兵衛などが、水路を変えるよう幕府に求め続け、1704

ほうえいがん ねん がつ がつ えど ぼくふ こうじ
(宝永元) 年2月から10月にかけて、江戸幕府がつけかえ工事を

おこな ご やまとがわ いま かしわらし にし む
行いました。その後、大和川は、今の柏原市から西に向かって

おおさかわん そそ
大阪湾に注ぐようになりました。

『甚兵衛と大和川-ジュニア版-』(大和川叢書 3) 中 九兵衛[著] 中九兵衛 2007

*ID <0011472486> 📄

『わたしたちの大和川』 『わたしたちの大和川』 研究会監修・編集 『わたしたちの大和川』

研究会 1999 *ID <0000785958> 📄

『甚兵衛と大和川 -北から西への改流・300年-』 中 九兵衛[著] 中九兵衛 2004.

*ID <0010702636> 📄